

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 特化型	
信託期間	2023年6月13日まで（2013年9月20日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型） インド・ルピーコース（毎月決算型）	アジア・リート・マスター・ファンド（I N Rクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（I N Rクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	- 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資します。 - 不動産投資信託（リート）等の安定したインカムゲインの確保と、直上がり益、および為替差益の獲得を目指します。 - シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といことがあります。）、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／インド・ルピー買いの為替取引を行います。	
主な組入制限	- 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1 発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型） インド・ルピーコース（毎月決算型）



第86期（決算日：2021年1月13日）
 第87期（決算日：2021年2月15日）
 第88期（決算日：2021年3月15日）
 第89期（決算日：2021年4月13日）
 第90期（決算日：2021年5月13日）
 第91期（決算日：2021年6月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）」は、去る6月14日に第91期の決算を行いましたので、法令に基づいて第86期～第91期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第91期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

◎シンガポール 71.7%

シンガポール市場は、欧米諸国と比較して新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着いていることや、政府による対応策などが講じられていることなどからリート価格も底堅く推移しております。不動産の用途別では、小売りは、いまだに観光客が戻ってきていないにも関わらず、ショッピングモールの来場者数はコロナ禍以前の90%程度の水準まで回復してきており、今後の新型コロナウイルスワクチンの接種の進展に伴う更なる経済の正常化などを背景に足下の回復基調は継続するとみています。オフィスは、空室率や賃料との相関が相対的に高い国内総生産（GDP）の回復やテレワークの浸透に引き続き左右されるとみています。短期的には新型コロナウイルス感染再拡大などによるテレワークの浸透の加速や、経済成長の落ち込みなどの懸念はあるものの、長期的にはオフィス中心地にある立地の良いオフィスや広い面積を有するオフィスへの需要は底堅く、オフィス勤務への回帰が高まる可能性があるかとみています。産業用施設は、電子商取引（eコマース）の台頭などを背景とした物流の需要拡大の恩恵を受けており、今後も底堅いとみております。また倉庫などについては、ワクチンの保管やサプライ

チェーン管理、ビジネスパークについてはハイテク関連からの需要が拡大しております。

◎香港 27.0%

香港市場は、新型コロナウイルス感染者数の減少や世界的に新型コロナウイルスワクチンの接種が拡大していることなどを受けて、リート価格はコロナ禍以前の水準にまで回復してきてはいるものの、依然として、バリュエーションなどの面で正当化できない割安な水準だとみています。不動産の用途別では、小売りは、オンラインショッピングの台頭はあるものの、引き続き影響はかなり限定的となっており、ショッピングモールなどの商業用施設での消費需要は依然として底堅いとみています。特に、住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業用施設を保有するリートについては価格の大幅な回復を見込んでおります。同国のリート市場の時価総額の大半を占める大手小売りリートの2021年4月に発表された業績ガイダンスは底堅い内容となりました。オフィスは、短期的な需要後退懸念はあるものの、テレワークが構造的に安定して浸透するとはみえず、今後は中国本土企業からの需要回復なども受けて、オフィス需要は底堅いとみております。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
エクイティ・インカム・チーム
ポートフォリオ・マネジャー
パーリー・ヤップ

（注）上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

（注）上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税 分	価 込 配	額 み 金	期 騰 落	率 中 率	債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	率 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 額
	円			円		%		%		%	%	百万円
62期(2019年1月15日)	7,002			120		0.1		—		—	99.0	77,493
63期(2019年2月13日)	7,326			120		6.3		—		—	100.0	98,809
64期(2019年3月13日)	7,608			120		5.5		—		—	98.9	133,725
65期(2019年4月15日)	7,728			120		3.2		—		—	99.0	134,316
66期(2019年5月13日)	7,416			120	△	2.5		—		—	98.9	127,778
67期(2019年6月13日)	7,531			120		3.2		—		—	99.0	128,385
68期(2019年7月16日)	7,749			120		4.5		—		—	98.9	130,179
69期(2019年8月13日)	7,066			120	△	7.3		—		—	99.0	117,499
70期(2019年9月13日)	7,097			120		2.1		—		—	98.9	116,886
71期(2019年10月15日)	7,044			120		0.9		—		—	99.0	114,451
72期(2019年11月13日)	6,743			120	△	2.6		—		—	98.5	108,352
73期(2019年12月13日)	6,761			120		2.0		—		—	98.9	105,373
74期(2020年1月14日)	6,793			120		2.2		—		—	98.9	103,827
75期(2020年2月13日)	6,755			120		1.2		—		—	98.7	99,960
76期(2020年3月13日)	5,539			120	△	16.2		—		—	98.8	79,603
77期(2020年4月13日)	4,719			120	△	12.6		—		—	98.0	66,762
78期(2020年5月13日)	4,881			70		4.9		—		—	97.8	68,334
79期(2020年6月15日)	5,067			70		5.2		—		—	98.7	66,860
80期(2020年7月13日)	5,058			70		1.2		—		—	99.0	63,572
81期(2020年8月13日)	4,958			70	△	0.6		—		—	98.7	59,405
82期(2020年9月14日)	5,006			70		2.4		—		—	98.9	57,734
83期(2020年10月13日)	4,908			70	△	0.6		—		—	99.0	55,020
84期(2020年11月13日)	4,792			70	△	0.9		—		—	98.7	51,247
85期(2020年12月14日)	4,831			70		2.3		—		—	98.8	49,661
86期(2021年1月13日)	4,967			70		4.3		—		—	98.8	49,805
87期(2021年2月15日)	4,845			70	△	1.0		—		—	99.0	47,439
88期(2021年3月15日)	4,993			70		4.5		—		—	99.0	49,052
89期(2021年4月13日)	4,961			70		0.8		—		—	98.8	48,787
90期(2021年5月13日)	5,040			70		3.0		—		—	98.9	49,124
91期(2021年6月14日)	5,201			70		4.6		—		—	99.0	50,789

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率			
第86期	(期 首) 2020年12月14日	円 4,831	% —	% —	% —	% 98.8
	12月末	4,925	1.9	—	—	99.0
	(期 末) 2021年1月13日	5,037	4.3	—	—	98.8
第87期	(期 首) 2021年1月13日	4,967	—	—	—	98.8
	1月末	4,918	△1.0	—	—	98.9
	(期 末) 2021年2月15日	4,915	△1.0	—	—	99.0
第88期	(期 首) 2021年2月15日	4,845	—	—	—	99.0
	2月末	5,020	3.6	—	—	99.0
	(期 末) 2021年3月15日	5,063	4.5	—	—	99.0
第89期	(期 首) 2021年3月15日	4,993	—	—	—	99.0
	3月末	5,221	4.6	—	—	98.9
	(期 末) 2021年4月13日	5,031	0.8	—	—	98.8
第90期	(期 首) 2021年4月13日	4,961	—	—	—	98.8
	4月末	5,124	3.3	—	—	99.0
	(期 末) 2021年5月13日	5,110	3.0	—	—	98.9
第91期	(期 首) 2021年5月13日	5,040	—	—	—	98.9
	5月末	5,180	2.8	—	—	99.1
	(期 末) 2021年6月14日	5,271	4.6	—	—	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第86期～第91期：2020年12月15日～2021年6月14日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 86 期 首	4,831円
第 91 期 末	5,201円
既払分配金	420円
騰 落 率	17.0%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ17.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

シンガポール国内で新型コロナウイルスワクチンの接種が本格的に開始されたことに加え、国内の主要経済指標の一部が堅調であったことや、シンガポールリートの底堅い決算や業績ガイダンスの発表などを好感し、シンガポールリートの価格が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

香港政府が新型コロナウイルスの防疫措置を一部緩和したことや、感染拡大が落ち着きを見せたことなどを好感し、香港のリート価格が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

個別銘柄では、当作成期間に発表された業績ガイダンスが底堅い内容となった、アジア・リート市場で時価総額最大級のリート銘柄である「LINK REIT（香港）」の上昇や、香港や中国を中心に、モールやオフィス及びビジネスパークを手掛ける「MAPLETREE NORTH ASIA COM（シンガポール）」の上昇などがプラスに寄与しました。

インド・ルピーが円に対して上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

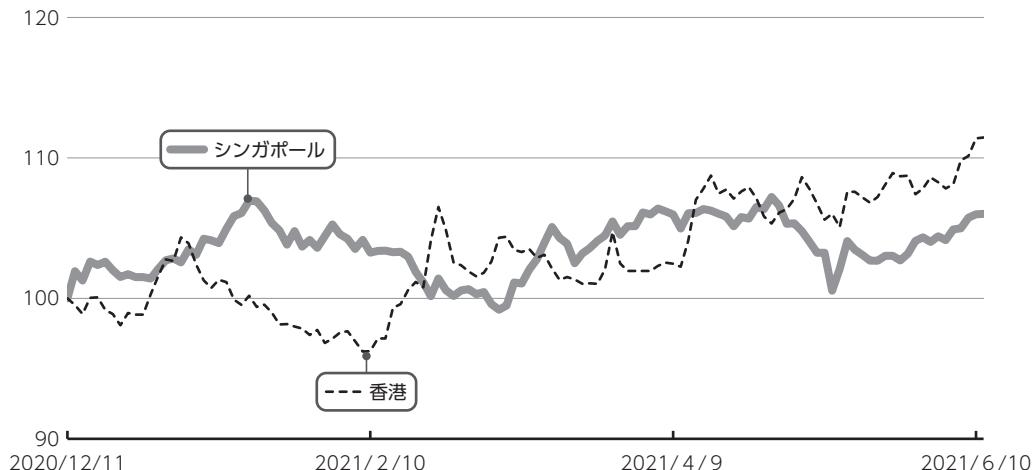
原資産通貨*売り／インド・ルピー買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額のプラスに寄与しました。

*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

第86期～第91期：2020年12月15日～2021年6月14日

投資環境について

アジア・リート市況の推移（当作成期首を100として指数化）



(注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

(注) S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

▶ アジア・リート市況 アジア・リート市場は、当作成期間を通しては上昇しました。

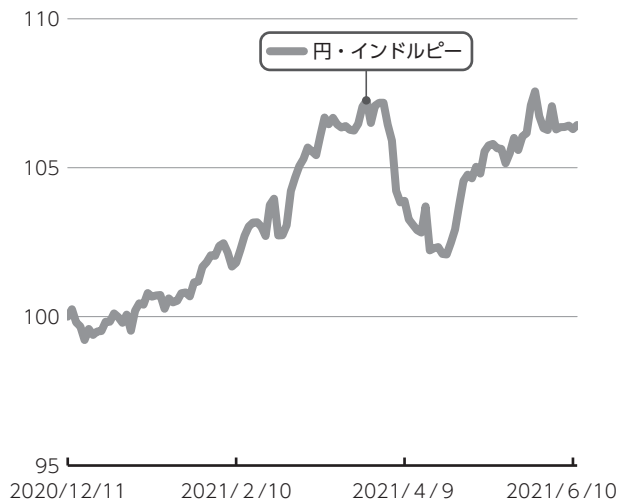
シンガポール市場は上昇しました。当作成期首から2021年1月中旬にかけては、経済・社会活動制限の緩和や、新型コロナウイルスワクチンの接種が本格的に開始されたことなどを好感し上昇したものの、3月上旬にかけては、世界的に長期金利が上昇したことなどを嫌気し下落し

ました。その後は、5月上旬から中旬にかけて、シンガポール政府による新型コロナウイルス対策の厳格化などを受けて下落する局面があったものの、国内の主要経済指標の一部が堅調であったことや、シンガポールリートの底堅い決算や業績ガイダンスの発表などを好感し底堅く推移しました。不動産用途別では、昨年、出遅れ感のあったオフィスを中心に上昇しました。

香港市場は、当作成期首から2021年2月上旬にかけては、香港や東南アジア各国での新型コロナウイルスの感染拡大などを嫌気し下落しました。その後は、香港政府が新型コロナウイルスの防疫措置を

一部緩和したことや、感染拡大が落ち着きを見せたことなどを好感し、上昇しました。また、同国の大手小売りリートが発表した業績ガイダンスが底堅い内容となったことなども好感されました。

為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



（注）現地日付ベースで記載しております。

▶ 為替市況

当作成期間を通してみると、インド・ルピーは対円で上昇しました。

当作成期首から2021年3月末にかけては、2020年第4四半期のGDPがプラス成長となったことが発表されたことや、インド国内の新型コロナウイルスワクチンの接種拡大などを好感し上昇しました。またインド準備銀行（RBI）がインド・ルピー高に容認姿勢を示したことなどもインド・ルピーの下支えとなりました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大などを受けて大きく下落する局面があったものの、足下は落ち着きを取り戻しつつあり、底堅く推移しております。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調

整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.015%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）

当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（I N Rクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

当作成期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（I N Rクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（I N Rクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

売買動向

FRASERS CENTREPOINT TRUS（シンガポール）：小売り全体の事業環境の回復見通しが明るいことや、郊外の地元住民向けモールの底堅い業績などを評価し、一部買付を行いました。

CAPITALAND INTEGRATED CO（シンガポール）：バリュエーションの面などで投資妙味が低下したと判断し、一部売却を行いました。

組み入れる原資産通貨に対して、原資産通貨を実質的にインド・ルピー建となるように原資産通貨売り／インド・ルピー買いの為替取引を行いました。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

＞ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

＞ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第86期 2020年12月15日～ 2021年1月13日	第87期 2021年1月14日～ 2021年2月15日	第88期 2021年2月16日～ 2021年3月15日	第89期 2021年3月16日～ 2021年4月13日	第90期 2021年4月14日～ 2021年5月13日	第91期 2021年5月14日～ 2021年6月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	70 (1.390%)	70 (1.424%)	70 (1.383%)	70 (1.391%)	70 (1.370%)	70 (1.328%)
当期の収益	33	30	33	42	43	46
当期の収益以外	36	40	36	28	26	24
翌期繰越分配対象額	1,784	1,745	1,709	1,681	1,655	1,632

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（I NR クラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

▶ アジア・リート・マスター・ファンド（I NR クラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。

原則として原資産通貨について原資産通貨売り／インド・ルピー買いの為替取引を行います。

ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

足下のアジア・リート市場は、世界的に新型コロナウイルスワクチンの接種が拡大していることなどを受けて、ワクチン普及による世界経済の正常化期待などを背景に、世界の金融市場が徐々に落ち着きを取り戻す中で投資家心理が改善しつ

つあります。また長期金利の上昇については、経済活動の正常化期待などを織り込む結果での上昇であれば、不動産賃料の値上げなどにも繋がり、リートにとってはプラスになるとみています。

シンガポールは、欧米諸国と比べると新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着いていることや、政府による対応策などが講じられたため、シンガポールのリート市場は相対的に底堅く推移しています。また、テクノロジー企業の誘致や新しい拠点のエリアとして期待されており、オフィス市場はこうした恩恵を享受できると期待されます。不動産の用途別では、小売りやホテルの事業環境を慎重にみている一方、オフィスについては、新型コロナウイルスの直接的な影響を受けにくく底堅いとみています。また、産業用施設は、短期的にはサプライチェーンへの影響などが懸念されるものの、中長期的にはeコマースの台頭などを背景とした物流の需要拡大が期待されます。実物不動産市場に関しては、中長期的には優良オフィス不動産を中心にテナントの需要が底堅いことなどから、不動産ファンダメンタルズは底堅いとみています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるこ

となどに注目しています。

香港については、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。新型コロナウイルスの感染拡大や経済成長を巡る不透明感などが、短期的に香港の小売売上高やリートの上値を抑える要因となっていましたが、足下では、状況が落ち着きを取り戻しつつあり、ショッピングモール等の商業施設の来客数は以前と同水準程度にまで回復してきております。最大手リートが保有する小売り物件は地元顧客向けのスーパーマーケット等が中心であるため、外国人観光客の落ち込みを受けた業績への影響等は相対的に限定的とみています。

今後も、市場価格が個別銘柄の価値を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを分析し、ポートフォリオを構築する方針です。

▶ マネー・プール マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年12月15日～2021年6月14日

> 1万口当たりの費用明細

項目	第86期～第91期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信 託 報 酬	31	0.620	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(10)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(21)	(0.411)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.005	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	31	0.625	

作成期中の平均基準価額は、5,027円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

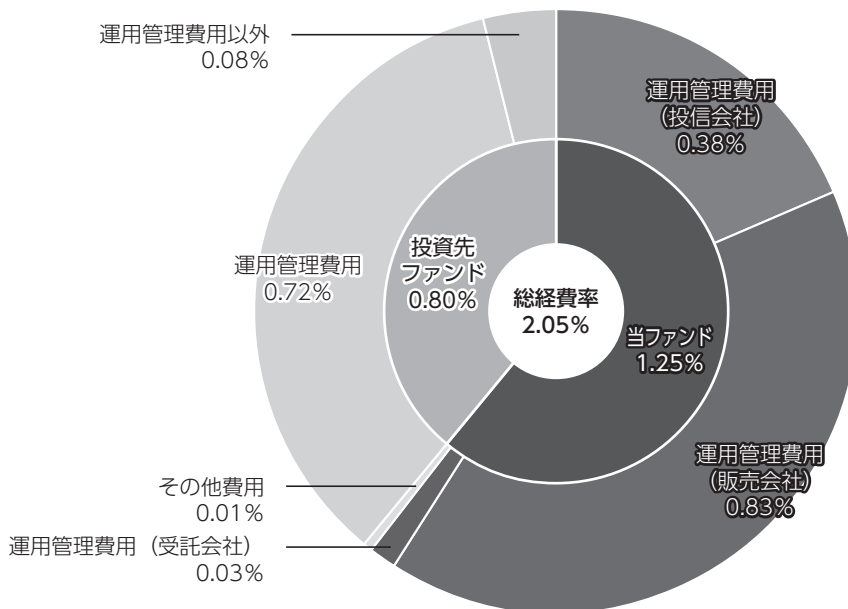
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.05%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.05
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.72
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.08

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年12月15日～2021年6月14日)

投資信託証券

銘 柄		第86期～第91期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・リート・マスター・ファンド（I NRクラス）	千口	千円	千口	千円
		7,054,552	4,085,832	14,831,541	8,522,120

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年12月15日～2021年6月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年6月14日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第85期末	第91期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
	アジア・リート・マスター・ファンド（I NRクラス）	90,200,263	82,423,273	50,302,923	99.0
	合 計	90,200,263	82,423,273	50,302,923	99.0

(注) 比率は国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルビーコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄		第85期末	第91期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	99	99	100

○投資信託財産の構成

(2021年6月14日現在)

項 目	第91期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 50,302,923	% 96.8
マネー・ブール マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	1,680,878	3.2
投資信託財産総額	51,983,901	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末
	2021年1月13日現在	2021年2月15日現在	2021年3月15日現在	2021年4月13日現在	2021年5月13日現在	2021年6月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	50,692,468,241	48,420,904,366	49,924,699,822	49,697,595,100	49,996,070,949	51,983,901,038
コール・ローン等	1,337,868,261	1,306,401,459	1,350,328,708	1,405,457,397	1,364,910,810	1,680,877,361
投資信託受益証券(評価額)	49,201,709,970	46,965,832,897	48,571,951,104	48,221,537,693	48,578,610,129	50,302,923,667
マネー・ブール マザーファンド(評価額)	100,010	100,010	100,010	100,010	100,010	100,010
未収入金	152,790,000	148,570,000	2,320,000	70,500,000	52,450,000	—
(B) 負債	887,031,030	981,474,591	872,671,270	910,502,088	871,109,564	1,194,536,120
未払金	—	—	—	190,000	26,770,000	82,290,000
未払収益分配金	701,965,023	685,429,108	687,693,506	688,348,651	682,298,197	683,563,860
未払解約金	133,906,077	240,221,116	138,233,239	171,631,388	110,867,745	373,575,122
未払信託報酬	50,710,912	55,334,450	46,334,060	49,890,331	50,724,330	54,623,396
未払利息	257	244	438	222	413	363
その他未払費用	448,761	489,673	410,027	441,496	448,879	483,379
(C) 純資産総額(A－B)	49,805,437,211	47,439,429,775	49,052,028,552	48,787,093,012	49,124,961,385	50,789,364,918
元本	100,280,717,712	97,918,444,138	98,241,929,548	98,335,521,642	97,471,171,135	97,651,980,008
次期繰越損益金	△ 50,475,280,501	△ 50,479,014,363	△ 49,189,900,996	△ 49,548,428,630	△ 48,346,209,750	△ 46,862,615,090
(D) 受益権総口数	100,280,717,712口	97,918,444,138口	98,241,929,548口	98,335,521,642口	97,471,171,135口	97,651,980,008口
1万口当たり基準価額(C／D)	4.967円	4.845円	4.993円	4.961円	5.040円	5.201円

○損益の状況

項 目	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
	2020年12月15日～ 2021年1月13日	2021年1月14日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月13日	2021年4月14日～ 2021年5月13日	2021年5月14日～ 2021年6月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	348,439,840	357,387,237	339,941,572	463,421,301	442,206,510	460,471,141
受取配当金	348,449,628	357,392,643	339,946,464	463,424,616	442,210,823	460,480,305
受取利息	225	106	—	—	—	—
支払利息	△ 10,013	△ 5,512	△ 4,892	△ 3,315	△ 4,313	△ 9,164
(B) 有価証券売買損益	1,760,932,006	△ 808,074,552	1,832,946,286	△ 58,241,116	1,044,473,820	1,833,647,391
売買益	2,113,376,731	380,920,419	2,202,549,211	477,375,235	1,519,382,233	2,540,785,493
売買損	△ 352,444,725	△ 1,188,994,971	△ 369,602,925	△ 535,616,351	△ 474,908,413	△ 707,138,102
(C) 信託報酬等	△ 51,159,673	△ 55,824,123	△ 46,744,087	△ 50,331,827	△ 51,173,209	△ 55,106,775
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,058,212,173	△ 506,511,438	2,126,143,771	354,848,358	1,435,507,121	2,239,011,757
(E) 前期繰越損益金	△21,519,244,350	△19,220,440,345	△19,687,350,148	△17,570,768,178	△17,224,861,170	△15,815,607,523
(F) 追加信託差損益金	△30,312,283,301	△30,066,633,472	△30,941,001,113	△31,644,160,159	△31,874,557,504	△32,602,455,464
(配当等相当額)	(18,253,175,493)	(17,471,428,354)	(17,139,314,783)	(16,804,859,268)	(16,386,411,222)	(16,166,924,300)
(売買損益相当額)	(△48,565,458,794)	(△47,538,061,826)	(△48,080,315,896)	(△48,449,019,427)	(△48,260,968,726)	(△48,769,379,764)
(G) 計(D+E+F)	△49,773,315,478	△49,793,585,255	△48,502,207,490	△48,860,079,979	△47,663,911,553	△46,179,051,230
(H) 収益分配金	△ 701,965,023	△ 685,429,108	△ 687,693,506	△ 688,348,651	△ 682,298,197	△ 683,563,860
次期繰越損益金(G+H)	△50,475,280,501	△50,479,014,363	△49,189,900,996	△49,548,428,630	△48,346,209,750	△46,862,615,090
追加信託差損益金	△30,673,293,884	△30,458,307,248	△31,294,672,059	△31,919,499,620	△32,127,982,549	△32,836,820,216
(配当等相当額)	(17,892,164,910)	(17,079,754,578)	(16,785,643,837)	(16,529,519,807)	(16,132,986,177)	(15,932,559,548)
(売買損益相当額)	(△48,565,458,794)	(△47,538,061,826)	(△48,080,315,896)	(△48,449,019,427)	(△48,260,968,726)	(△48,769,379,764)
分配準備積立金	1,509,994	9,273,429	7,727,259	7,667,442	5,606,147	5,679,076
繰越損益金	△19,803,496,611	△20,029,980,544	△17,902,956,196	△17,636,596,452	△16,223,833,348	△14,031,473,950

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首（前作成期末）元本額 102,794,222,651円

 作成期中追加設定元本額 9,139,333,313円

 作成期中一部解約元本額 14,281,575,956円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5201円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は46,862,615,090円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年12月15日～ 2021年1月13日	2021年1月14日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月13日	2021年4月14日～ 2021年5月13日	2021年5月14日～ 2021年6月14日
費用控除後の配当等収益額	339,988,262円	301,563,114円	332,630,797円	413,089,474円	426,987,598円	449,411,211円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	18,253,175,493円	17,471,428,354円	17,139,314,783円	16,804,859,268円	16,386,411,222円	16,166,924,300円
分配準備積立金額	2,476,172円	1,465,647円	9,119,022円	7,587,158円	7,491,701円	5,466,973円
当ファンドの分配対象収益額	18,595,639,927円	17,774,457,115円	17,481,064,602円	17,225,535,900円	16,820,890,521円	16,621,802,484円
1万口当たり収益分配対象額	1,854円	1,815円	1,779円	1,751円	1,725円	1,702円
1万口当たり分配金額	70円	70円	70円	70円	70円	70円
収益分配金金額	701,965,023円	685,429,108円	687,693,506円	688,348,651円	682,298,197円	683,563,860円

○分配金のお知らせ

	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
1 万口当たり分配金（税込み）	70円	70円	70円	70円	70円	70円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（ＩＮＲクラス）
運用方針及び投資制限	1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（ＩＮＲクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／インド・ルピー買いの為替取引を行います。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設 定 日	2013年9月20日
会 計 年 度 末	毎年8月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2020年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	42,126,374
受取利息		8,400
その他収入		27,230
投資収益合計		42,162,004

費用

運用受託報酬		5,640,406
会計処理および管理手数料		830,775
通貨管理代行手数料		692,681
保管費用		625,944
名義書換事務代行手数料		119,700
専門家報酬		41,564
登録料		14,343
受託者報酬		14,025
費用合計		7,979,438

投資純利益		34,182,566
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		15,786,161
外国通貨取引および為替予約取引		(5,252,752)
実現純損益		10,533,409

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		(172,003,171)
外国通貨取引および為替予約取引		(180,506)
未実現評価損益の純変動		(172,183,677)

実現および未実現損益（純額）		(161,650,268)
-----------------------	--	----------------------

運用による純資産の増減（純額）	\$	(127,467,702)
------------------------	----	----------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2020年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	34,182,566
実現純損益		10,533,409
未実現評価損益の純変動		(172,183,677)
運用による純資産の増減額		(127,467,702)

分配額	(98,883,381)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	(436,523,348)
純資産の増減額	(662,874,431)

純資産

期首	1,344,545,508
期末	\$ 681,671,077

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	283,860,265	2,740,197,877	180,211,274
買戻し	507,772,271	15,404,802,395	216,441,093
償還	(1,987,320,008)	(78,811,103,577)	(2,388,654,462)
ユニット増減数	(1,195,687,472)	(60,666,103,305)	(1,992,002,095)
金額			
発行	\$ 1,785,200	\$ 14,479,491	\$ 1,073,662
買戻し	3,077,724	87,086,827	1,455,354
償還	(12,359,137)	(449,685,070)	(16,218,864)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (7,496,213)	\$ (348,118,752)	\$ (13,689,848)

Local Currency クラス

ファンドユニット取引

ユニット数	
発行	636,687,036
買戻し	942,236,011
償還	(10,252,261,307)
ユニット増減数	(8,673,338,260)

金額	
発行	\$ 4,650,206
買戻し	7,263,476
償還	(79,132,217)
ファンドユニット取引による増減額	\$ (67,218,535)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2020年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (97.1%)		
	HONG KONG (26.2%)		
	REITS* (26.2%)		
20,885,000	Champion	\$	11,048,625
15,135,000	China Merchants Commercial		4,999,335
27,282,000	Fortune		23,585,273
16,015,685	Link		127,503,050
36,444,000	Prosperity		11,144,595
			<u>178,280,878</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$238,276,426)		<u>178,280,878</u>
	SINGAPORE (70.9%)		
	REITS* (70.9%)		
29,280,016	ARA LOGOS Logistics Trust		13,782,885
32,304,227	Ascendas		78,883,520
9,920,300	Ascendas India Trust		9,777,289
39,832,846	CapitaLand Commercial Trust		49,219,757
13,048,200	CapitaMall Trust		18,810,291
16,196,774	CapitaRetail China Trust		13,699,831
18,912,000	Crom well European		10,064,924
22,927,800	Eagle Hospitality Trust		3,141,108
66,054,572	ESR		19,676,450
4,097,884	Frasers Centrepoint Trust		7,595,372
37,454,160	Frasers Logistics & Commercial Trust		36,914,220
8,859,231	Keppel		6,841,860
30,051,417	Manulife US		22,388,306
21,328,345	Mapletree Commercial Trust		30,119,463
13,115,588	Mapletree Industrial Trust		29,422,288
28,525,137	Mapletree Logistics Trust		43,429,710
57,987,861	Mapletree North Asia Commercial Trust		40,091,637
72,639,594	OUE Commercial		20,035,192
4,593,700	Parkway Life		12,703,966
16,474,600	Starhill Global		5,392,172
11,609,900	Suntec		11,954,884
			<u>483,945,125</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$501,409,260)		<u>483,945,125</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$739,685,686)		<u>\$ 662,226,003</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$739,685,686)	97.1%	<u>\$ 662,226,003</u>
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.9	<u>19,445,074</u>
	NET ASSETS	<u>100.0%</u>	<u>\$ 681,671,077</u>

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2020年8月31日現在)

I D Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	163	09/30/2020	USD	196 \$	- \$	- \$	-*
EUR	Credit Suisse AG	176	09/30/2020	USD	208	3	-	3
EUR	Credit Suisse AG	185	09/30/2020	USD	219	3	-	3
EUR	Credit Suisse AG	2,075	09/30/2020	USD	2,456	27	-	27
EUR	Credit Suisse AG	18	09/30/2020	USD	21	-	-	-*
HKD	Credit Suisse AG	29,952	09/30/2020	USD	3,867	-	(3)	(3)
HKD	Credit Suisse AG	28,478	09/30/2020	USD	3,676	-	(2)	(2)
HKD	Credit Suisse AG	2,929	09/30/2020	USD	378	-	-	-*
HKD	Credit Suisse AG	336,274	09/30/2020	USD	43,411	-	(31)	(31)
HKD	Credit Suisse AG	26,772	09/30/2020	USD	3,456	-	(2)	(2)
IDR	Credit Suisse AG	5,504,464	09/30/2020	USD	377	-	-	-*
IDR	Credit Suisse AG	234,411,770,572	09/30/2020	USD	15,826,263	228,004	-	228,004
SGD	Credit Suisse AG	1,305	09/30/2020	USD	954	6	-	6
SGD	Credit Suisse AG	11,837	09/30/2020	USD	8,714	-	(8)	(8)
SGD	Credit Suisse AG	12,660	09/30/2020	USD	9,270	42	-	42
SGD	Credit Suisse AG	13,311	09/30/2020	USD	9,750	41	-	41
SGD	Credit Suisse AG	149,747	09/30/2020	USD	109,462	680	-	680
USD	Credit Suisse AG	254	09/30/2020	SGD	345	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	10,651,075	09/30/2020	SGD	14,620,471	-	(102,577)	(102,577)
USD	Credit Suisse AG	238,977	09/30/2020	EUR	202,773	-	(3,681)	(3,681)
USD	Credit Suisse AG	6	09/30/2020	EUR	5	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	1,417	09/30/2020	IDR	20,860,846	-	(12)	(12)
USD	Credit Suisse AG	162,648	09/30/2020	IDR	2,392,897,683	-	(1,235)	(1,235)
USD	Credit Suisse AG	14,487	09/30/2020	IDR	213,756,381	-	(152)	(152)
USD	Credit Suisse AG	13,774	09/30/2020	IDR	203,117,400	-	(138)	(138)
USD	Credit Suisse AG	12,948	09/30/2020	IDR	189,056,070	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	4,224,029	09/30/2020	HKD	32,748,527	-	(569)	(569)
USD	Credit Suisse AG	101	09/30/2020	HKD	781	-	-	-*
						\$ 228,806	\$ (108,410)	\$ 120,396

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	16,895	09/30/2020	USD	19,999 \$	219 \$	- \$	219
EUR	Credit Suisse AG	26,644	09/30/2020	USD	31,515	370	-	370
EUR	Credit Suisse AG	3,498	09/30/2020	USD	4,168	18	-	18
EUR	Credit Suisse AG	13,790	09/30/2020	USD	16,277	226	-	226
EUR	Credit Suisse AG	18,952	09/30/2020	USD	22,423	257	-	257
EUR	Credit Suisse AG	4,592	09/30/2020	USD	5,499	-	(3)	(3)
HKD	Credit Suisse AG	4,314,941	09/30/2020	USD	557,044	-	(411)	(411)
HKD	Credit Suisse AG	2,738,289	09/30/2020	USD	353,495	-	(253)	(253)
HKD	Credit Suisse AG	3,070,071	09/30/2020	USD	396,333	-	(290)	(290)
HKD	Credit Suisse AG	2,228,720	09/30/2020	USD	287,698	-	(191)	(191)
HKD	Credit Suisse AG	570,772	09/30/2020	USD	73,676	-	(46)	(46)
HKD	Credit Suisse AG	752,940	09/30/2020	USD	97,190	-	(60)	(60)
INR	Credit Suisse AG	40,972,311,068	09/30/2020	USD	544,772,521	10,161,013	-	10,161,013
SGD	Credit Suisse AG	1,921,990	09/30/2020	USD	1,404,610	9,052	-	9,052
SGD	Credit Suisse AG	332,896	09/30/2020	USD	245,068	-	(217)	(217)
SGD	Credit Suisse AG	252,206	09/30/2020	USD	185,778	-	(275)	(275)
SGD	Credit Suisse AG	990,785	09/30/2020	USD	725,443	3,299	-	3,299
SGD	Credit Suisse AG	1,364,399	09/30/2020	USD	999,370	4,173	-	4,173
SGD	Credit Suisse AG	1,219,396	09/30/2020	USD	891,354	5,536	-	5,536
USD	Credit Suisse AG	366,631,907	09/30/2020	SGD	503,266,706	-	(3,530,912)	(3,530,912)
USD	Credit Suisse AG	8,226,065	09/30/2020	EUR	6,979,856	-	(126,691)	(126,691)
USD	Credit Suisse AG	2,087,088	09/30/2020	INR	155,745,447	-	(22,346)	(22,346)
USD	Credit Suisse AG	1,324,449	09/30/2020	INR	98,725,974	-	(12,706)	(12,706)
USD	Credit Suisse AG	1,484,948	09/30/2020	INR	110,648,178	-	(13,683)	(13,683)
USD	Credit Suisse AG	1,077,925	09/30/2020	INR	79,962,553	-	(5,097)	(5,097)
USD	Credit Suisse AG	276,044	09/30/2020	INR	20,343,735	506	-	506
USD	Credit Suisse AG	364,143	09/30/2020	INR	26,918,287	-	(441)	(441)
USD	Credit Suisse AG	145,399,786	09/30/2020	HKD	1,127,271,677	-	(19,573)	(19,573)
						\$ 10,184,669	\$ (3,733,195)	\$ 6,451,474

(2020年8月31日現在)

JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	6	09/30/2020	USD	7 \$	– \$	– \$	–*
EUR	Credit Suisse AG	951	09/30/2020	USD	1,123	16	–	16
EUR	Credit Suisse AG	19	09/30/2020	USD	23	–	–	–*
EUR	Credit Suisse AG	12	09/30/2020	USD	14	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	153,705	09/30/2020	USD	19,841	–	(13)	(13)
HKD	Credit Suisse AG	977	09/30/2020	USD	126	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	3,115	09/30/2020	USD	402	–	–	–*
HKD	Credit Suisse AG	1,953	09/30/2020	USD	252	–	–	–*
JPY	Credit Suisse AG	2,385,171,940	09/30/2020	USD	22,518,510	–	(17,818)	(17,818)
JPY	Credit Suisse AG	11,662,932	09/30/2020	USD	109,972	51	–	51
JPY	Credit Suisse AG	7,238,667	09/30/2020	USD	68,822	–	(536)	(536)
SGD	Credit Suisse AG	68,330	09/30/2020	USD	50,031	228	–	228
SGD	Credit Suisse AG	870	09/30/2020	USD	636	4	–	4
SGD	Credit Suisse AG	1,387	09/30/2020	USD	1,014	6	–	6
SGD	Credit Suisse AG	432	09/30/2020	USD	318	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	945	09/30/2020	JPY	100,016	1	–	1
USD	Credit Suisse AG	340,030	09/30/2020	EUR	288,517	–	(5,237)	(5,237)
USD	Credit Suisse AG	18,369	09/30/2020	HKD	142,480	–	(11)	(11)
USD	Credit Suisse AG	29,351	09/30/2020	HKD	227,638	–	(14)	(14)
USD	Credit Suisse AG	46,318	09/30/2020	SGD	63,009	–	(27)	(27)
USD	Credit Suisse AG	1,661	09/30/2020	EUR	1,405	–	(21)	(21)
USD	Credit Suisse AG	74,011	09/30/2020	SGD	101,243	–	(456)	(456)
USD	Credit Suisse AG	15,154,957	09/30/2020	SGD	20,802,842	–	(145,953)	(145,953)
USD	Credit Suisse AG	74,340	09/30/2020	JPY	7,915,091	–	(328)	(328)
USD	Credit Suisse AG	473	09/30/2020	JPY	50,123	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	1,507	09/30/2020	JPY	160,601	–	(8)	(8)
USD	Credit Suisse AG	6,010,190	09/30/2020	HKD	46,598,879	–	(1,119)	(1,119)
USD	Credit Suisse AG	1,039	09/30/2020	EUR	874	–	(6)	(6)
						\$ 306	\$ (171,547)	\$ (171,241)

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約						
	Credit Suisse AG	\$ 10,413,781	\$ (4,013,152)	\$ (1,744,396)	– \$	4,656,233
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 10,413,781	\$ (4,013,152)	\$ (1,744,396)	– \$	4,656,233

資産および負債における
店頭デリバティブ合計

\$ 10,413,781 \$ (4,013,152)

* Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

** Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

EUR	-	Euro
HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第23期》決算日2021年1月14日

[計算期間：2020年7月15日～2021年1月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月14日に第23期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率					
	円	%		%		%	百万円
19期(2019年1月15日)	10,043	△0.0	—	—	—	—	159
20期(2019年7月16日)	10,042	△0.0	—	—	—	—	147
21期(2020年1月14日)	10,041	△0.0	—	—	—	—	130
22期(2020年7月14日)	10,041	0.0	—	—	—	—	117
23期(2021年1月14日)	10,041	0.0	—	—	—	—	230

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率				
(期 首)	円	%		%		%
2020年7月14日	10,041	—	—	—	—	—
7月末	10,041	0.0	—	—	—	—
8月末	10,041	0.0	—	—	—	—
9月末	10,041	0.0	—	—	—	—
10月末	10,041	0.0	—	—	—	—
11月末	10,041	0.0	—	—	—	—
12月末	10,041	0.0	—	—	—	—
(期 末)						
2021年1月14日	10,041	0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

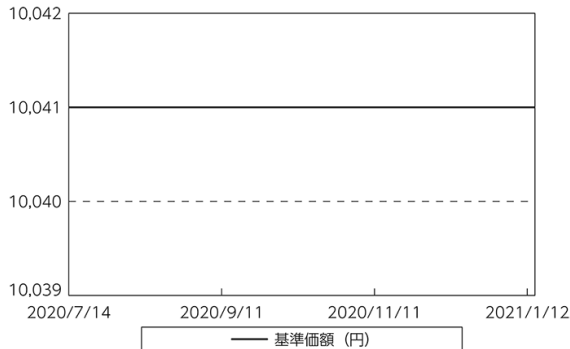
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.008%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年7月15日～2021年1月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年7月15日～2021年1月14日)

---	---

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円	千円
		9,499,993	9,399,994

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月15日～2021年1月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年1月14日現在)

---	---

区分	当期末	
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円	%
	199,999	86.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2021年1月14日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
その他有価証券	千円	%
	199,999	86.6
コール・ローン等、その他	30,933	13.4
投資信託財産総額	230,932	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年1月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	230,932,089
コール・ローン等	30,932,298
その他有価証券(評価額)	199,999,791
(B) 負債	3
未払利息	3
(C) 純資産総額(A－B)	230,932,086
元本	229,994,634
次期繰越損益金	937,452
(D) 受益権総口数	229,994,634口
1万円当たり基準価額(C／D)	10,041円

<注記事項>

- ①期首元本額 117,291,588円
 期中追加設定元本額 138,122,469円
 期中一部解約元本額 25,419,423円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0041円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	124,640,760円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX(1年決算型)	51,563,170円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドX(年2回決算型)	22,236,929円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ユーロコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ユーロコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
国際オルタナティブ戦略 QTX－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ) 成長型	99,562円

○損益の状況 (2020年7月15日～2021年1月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 6,009
受取利息	309
支払利息	△ 6,318
(B) 当期損益金(A)	△ 6,009
(C) 前期繰越損益金	481,372
(D) 追加信託差損益金	566,253
(E) 解約差損益金	△104,164
(F) 計(B＋C＋D＋E)	937,452
次期繰越損益金(F)	937,452

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

U S 短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X -ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン（為替ヘッジなし）毎月決算型	9,952円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
合計	229,994,634円